

✦ TOEIC900 点からの勉強法 ✦

～ 満点をめざして！ ～

「そんなにハイスコアを目指してどうするの？」

「TOEIC マニアか？」

・・・なんて言われてしまいそうですが、そういうわけではありません。

TOEIC を上手に利用してモチベーションを保ちつつ、英語上級者への道を目指すためのレポートです。少しでもみなさんのお役に立てれば幸いです。

TOEIC900 点と満点の差は何か？

それは

- いかにかケアレスミスをしなないか
- いかにか時間を余らせるか
- いかにか余力があるか

この3点に尽きます。

らくらくTOEIC満点をとる人というのは、**時間が何十分も余る**そうです。

なかなか満点に到達できない方、とくに900点台の前半の方は、時間がかつかついたり、余ったとしてもせいぜい10分くらいなのではないですか？

満点をコンスタントに取ろうと思ったら、時間が余りに余って、見直しを数回できるくらいの圧倒的な実力をつけなければなりません。

まず、リスニングで満点を取ることは比較的やさしいので説明を省きますね。

(実際には**5～6題落としても満点**になるそうです)

逆にリーディングは、スコアが高ければ高いほど、1問落としたときのダメージが大きくなるそうです。

なかなか満点を取れない人は、**リーディングで落としている**可能性が高いのです。

リーディングパートのコツは

○ パート5、6でいちいち全文を読まないこと！

900点台レベルの人になると、出題されているほとんどの文法知識をすでにご存知だと思います。

あとは「**いかに速く解くか**」です。

はじめから空欄の前後数語だけに注目し、全文を読まないで解くようにしてください。
接続詞や語彙問題など、どうしても文脈が必要な問題のみ読んでください。

ぱっと見てパターン(型)で解ける問題はかなり多いですので、これらをマークの時間を含めて5秒以内で解くと、かなり時間的に余裕が出てきます。

「そうはいつでも、つい確認のために全文を読んでしまうんです・・・」

という方は多いのですが(私もその一人)、いちいち全文を読まなくても平気なだけの自信をつけるためには、ひたすら問題集をこなすことです。

何百、何千と解けば完全な自信がつくと思います。

また、語彙問題、イディオム問題に関しては、杉田敏先生の [NHK ラジオ講座『やさしいビジネス英語』](#)の後ろについている[語彙問題](#)などがおすすめです。

感覚が磨かれ、ぱっと見ただけで正しい単語を選べるようになります。

最後に、パート7の勉強法ですが、TOEIC900 レベルの人ともなると、時間さえあればカンペキに理解できる問題ばかりだと思います。

あとは「どれだけ短時間で、正確に読破するか」ですね。

勉強法としては、ただ問題集をこなし、「読んで理解する」という『受信型』の勉強法から、『発信型』の勉強法へ変えてください。

『発信型』というのは、「日→英」のトレーニングです。

TOEIC 問題集には、かならず問題の全文訳がついていますよね。

素材はパート3の日常英会話、パート4のアナウンスやスピーチ、パート7の広告文やEメール。

これってかなり上質なテキストなんです！

ただ答えあわせをして終わるなんてもったいない。

満点を目指す人は、このレベルの英文を「読んでわかる」「聞いてわかる」だけでなく、『自分で話せる』レベルを目指しましょう！！

問題が解けても、日本語訳を読んでみて「それを英文に訳せるか？」と言われると、なかなかむずかしいのではないのでしょうか。

「へえ、こんな言い回しがあるのか！」

「私はこういう言い方はできないなあ～」

「こんなイディオム知らなかった！」

こんな感じで、自分の『発信力』を伸ばすことを目的に、楽しみながら TOEIC 問題集を活用してみてください。

「読んでわかる」英文を読むのと、「自分で話せる(日本語のように操れる)」英文を読むのでは、読解力に圧倒的な差が出ることは明らかですよ。

この勉強法だと、TOEIC 対策だけでなく、自分の英語力を大幅にUPすることができるのでおすすめです。

本物の実力をつけて、その結果としての TOEIC 満点を目指しましょう！！

TOEIC に必死になるのではなく、TOEIC を上から見下ろす感覚で。

TOEIC 満点の先にも、さらなる英語上級者への道は続いています・・・！

メルマガ大賞 2006 語学部門第一位受賞！

『同僚と差がつく！毎朝 10 秒のビジネス英語習慣』

平日朝6時に、厳選ビジネスフレーズ2センテンスと、
私の日記や最新英語エピソードをお届けしています♪

登録は無料ですので、ぜひお試しください☆

<http://www.mag2.com/m/0000142753.html>

Romy's English Cafe * <http://www.romyscafe.com/>

メール * romy@romyscafe.com

どんなささいなことでもかまいません。ご意見、ご感想大歓迎です！